

「エルモアいちばん」のカミ商事株式会社の橋田さん、坂川さんにお話を伺いました

2018 紙オムツ事情～上手に使って快適介護！

行政の調査によると、高齢者の介護で苦勞したことは、「排せつ」(62.5%)がトップ。続いて、「入浴」(58.3%)、「食事」(49.1%)の順といます。特に排せつの付き添いやおむつの交換が最も苦勞したと言います、そんな「排泄」に関わる役目を担うのが「紙おむつ」、日本の「介護」を支えているのは「紙おむつ」と言っても過言ではありません。既に市場規模は赤ちゃん用を抜き、1600億円以上、毎年20万人以上が大人用紙おむつの新規使用者として増えているといます。今回はバナナ園グループの入居者の皆様がお世話になっている大人用紙おむつ「エルモアいちばん」を製造するメーカー、カミ商事の橋田さん、坂川さんにお話を伺いました。

Q:さて、橋田さんには3年前にも登場していただいています。3年で紙おむつや取り巻く環境はどのように変化したのでしょうか？

橋田:弊社は勿論、業界としての流れは「紙おむつの交換回数の削減」が大きな流れになっています。これは利用者様の尊厳の部分にも関わりますし、介護をする方の手間の部分もありますが…、実は介護現場からの要望が高いのです、特に施設での人手不足＜省力化＞が反映されているのです。よって、長時間着用するために製品の吸収量のアップ、合わせて如何に肌へのダメージを少なくするかが商品開発の大きなテーマになっています。更に増大する紙おむつ使用とともに使用済みおむつの処理問題も浮上、臭い対策を施した商品開発も盛んになってきています。

坂川:在宅介護での普及はまだですが、夜間専用のパッドですと肌にも負担が少なく1000cc以上の吸収が可能になります。手間の部分だけでなく夜間に覚醒がないことは規則正しい生活にもつながります。製品の使い分け＜昼用・夜用等＞で快適に過ごせたり、節約にもつながります。

Q:なるほど。さて、上手な紙おむつの使い方・選び方は？

坂川:一番の基本はサイズ選びと商品選択です。導入時はいわゆる「尿とりパッド」と呼ばれるもので通常の下着と一緒に使うタイプや「パンツタイプ」等と呼ばれるものをお勧めします。弊社を含め盛んに宣伝しているのは殆どこのタイプです。性能も向上しているため外出の時でも下着感覚での使用も可能です。通常は経済面から「尿とりパッド」と併用します。「尿とりパッド」に関して様々なタイプがありますが、先ほど申し上げたとおり尿の吸収量を中心に使用状況によって使い分けすることが大切です。

Q:同じ製品を濡れたら替えるの繰り返しはNGなのですね、さて、サイズの選び方は通常着ている衣類のサイズ＜S/M/L＞で判断してよいのでしょうか？

坂川:例えば当社のラインナップの場合Sサイズ＜ウエスト:52～75cm＞M～Lサイズ＜60～95cm＞LL＜85～125cm＞とサイズに重複があります。ウエストが70cmの方だとM～Lサイズの大きめを選ぶ方が多いですが、緩い事、特に股ぐりが緩い場合「M」に繋がります。「パンツタイプ」に関しては「大は小を兼ねる」と考えず、ウエストと股ぐりがしっかりホールドされるものを選んでください。出来ればまずは小さめのサイズから試用して行くことをお勧めします。

Q:なるほど、一般のお客様からの紙おむつに関する相談事、困りごととは何でしょうか？

坂川:多いのは導入のしかたについてです。「できれば他人の世話になりたくない」という思いは、身体が不自由になっても変わりません。自分から「紙おむつにして下さい」と、いう方はまずいらっしゃいません。

橋田:導入はやはり失禁ということになるのですが、すぐ全面的に紙おむつのお世話になるというわけにはいきません。まず規則正しいトイレへの誘導、必要になった場合もポータブルトイレを使い自力での排尿を促すことが大切です。早い段階から頼ってしまうと排泄のコントロール機能が衰えます。最初は夜間や外出時の利用に留めて日中や自宅では外すなど、メリハリを考えます。その際重要なのは高齢者の心理です、例えば「失禁をするから紙おむつを…」でなく「ゆっくり休むために寝るときだけ使いましょ…」や「外出の時に余計な心配をしないですむから…」等言葉やタイミングには注意が必要です。家族からより、医療・介護関係者＜医師・看護師・ケアマネジャー＞から勧めてもらおうとスムーズに導入出来る場合もあります。

Q:具体的な商品選びに関しては？たくさんのメーカーから様々な商品が出ていますが…

坂川:大人用おむつはラインナップが豊富です。ピッタリのものを選ぶには介助の状況や体型・性別・尿量などが重要になります。まず専門の相談員に相談すること、そしてパッドの使用をお勧めします、あわないものを使用するとおむつ拒否になりかねません。



カミ商事横浜営業所の橋田所長。高齢化社会に突入し、この業界は「介護」を下支えする上でますます社会的責任も重くなる、と語ってくれた。最近では男女とも紙おむつ予備軍の方に「尿もれパッド」も好調と言う。

カミ商事東京支店の坂川さん。紙おむつの「アドバンス/ワンダー」という肩書きで日本全国の介護施設や小売店を訪れ紙おむつの正しい使い方やデモンストラクション、アドバンスを行う。使用法に関してはプロでもまだまだ誤解や勘違いがある、と語ってくれた。



夜用のスーパーポケットパッド(左)と通常のパッド(右)。夜用は1000cc以上の保水ができ、一晩の使用が可能。ダメージを最小限にするため肌にあたる部分はエンボス加工(メッシュ加工)がされている。



うっすら緑色の消臭・抗菌効果のある製品(左)、本物の茶葉を使用した「茶香紙」で臭いの原因＜アンモニア＞を消臭。一部自治体では既に給付用に使われる。紙おむつの処理問題をにらみ、各社が力を入れている分野でもある。



橋田所長仔細の「いちばん～お肌洗浄液」陰部洗浄用で右の原液を希釈して使用。植物由来の石けんを配合した弱アルカリ性の洗浄液で「洗浄」「保湿」「肌ケア」が、しかもすすぎいらず。毎日入浴できない状態の方には特に重宝だそう。

紙おむつの交換回数や排尿量に合わせ、数種類のパッドを効率よく使用するために「紙おむつ交換パターン表」を作成すると便利。利用者様が快適だけでなく紙おむつ(パッド)の節約にも繋がる。尚、パッドは必ず1枚使用。複数枚使用はNG。

川崎市多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」より 狂言教室がスタートしました

川崎市多摩区のグループホーム「バナナ園生田ヒルズ」では7月20日、待ちに待った『狂言教室』がスタートいたしました。この『狂言教室』は日本でもトップクラスの女性狂言師、和泉流の十世三宅藤九郎さんをお講師としてお迎えし、市民の皆様、施設ご入居者とともに狂言を学んでいただくもの「バナナ園生田ヒルズ」での開催は2012年以來6年ぶりになります。当日は35℃を越す猛暑にもかかわらず、13時過ぎから市民受講生10人の皆様は続々と来園し、少し緊張した面持ちで施設のリビングに集まりました。涼やかなエメルト・グリンの洋服で来園された藤九郎さんは、別室にて薄緑と緑の袴に白足袋と爽やかな衣装で現れ、いよいよ狂言教室のスタートです。狂言のお稽古方法はテイク等を使わず「口伝くんでん」という方法で、全て師匠から弟子に、口から口に伝えられます。初めての私達にとっては姿勢をただし大きな声を出すのはなかなか難しいものですが、数名のリーダーの受講生さんたちは素晴らしい声を張り上げており、回を重ねれば同じようにしっかりと声を出せるようになるのかと微かな希望も(汗)。藤九郎さんの声には、独特な張りや伸びがあり、華奢なからだのどこからこの声が出てくるのか？ただ驚くばかりですが、ご本人は「一歳半からお稽古が始まり、とにかくひたすら師匠を見て・真似て覚えていきました。大きな声を出すためには綺麗な姿勢・正しい型が必要です。そして声ではなく、息を出す。呼吸をちゃんと意識します。」と話されました。藤九郎さんを見ると普段の立ち居、振る舞いも姿勢良く過ごされている事がしっかりと伝わります。お稽古の後に茶話会を持ち、参加者の色々な質問にも、藤九郎さん自ら丁寧に答えて頂きました。参加者のおひとりから「私は普段、声が大きいと言われ、自分自身も大きな声だと思っていましたが、今日のお稽古では上手く声が出ないのは？」の質問に「それをお稽古でつかみましょう。」の答え。皆さん頷いています。教室の回を重ね、生徒皆で美しい声で演じられる事を楽しみにしております。9月のお稽古は28日金曜日14時からです、興味のある方は是非見学を。



ご挨拶のあとに、まずは姿勢のチェックです。

狂言小謡のお稽古で大きな声を出したあとは立ち振る舞いのお稽古。立ったり座ったりにもきちんと作法があります！久しぶりの正座で足がしびれる方も



↑テレビショッピングでの話題の「カラオケ1番」超豪華人気曲300曲収録(笑)



「人前で歌うなんて20年ぶり」最初は遠慮がちだったお二人、結局マイクハサス!!

川崎市宮前区のグループホーム「バナナ園生田の杜」より カラオケ・レクリエーション大好評!!

川崎市宮前区のグループホーム「バナナ園生田の泉」では、日常のレクリエーション用にカラオケ機器を導入。マイクをテレビに繋ぐだけで簡単にカラオケを楽しむことができ、採点機能も付いています。マイクのキ調整も出来、歌詞も大きな字で表示されるため、施設の入居者様も気楽に楽しむことができます。早速、皆様には707に集合して頂き、点数を競ってのカラオケ大会を行いました。昭和の時代に流行した歌謡曲や、古くから歌い継がれる童謡・民謡など様々なジャンルが収録されており、曲を選ぶだけでも、皆様は笑顔で迷われている様子です。それぞれが曲にまつわる思い出や当時の時代背景なども話しながら、楽しげに歌唱されました。また、各曲に関連した四季折々の映像が映し出されるため、皆様は「綺麗だね」と画面に見入り、刺激を受けているようでした。人前に出てマイクを握り締めると、どなたも最初は緊張の面持ちですが、ひとたび歌い始めると実に活き活きとされています。『カラオケでストレス解消』という話はよく聞かれますが、実際に健康効果が期待されます。お腹の底から声を出して歌うことにより、人の身体は爽快な気分をもたらすホルモンを分泌してストレスから解放され、幸福感に満たされるといわれています。大勢で参加できるレクリエーションであるため、周りの方の視線を浴び、拍手を受けるだけでも、人の心は満足感を得て“ハイ”の状態になります。更に認知症という側面からは、昔好きだった曲を歌い、歌詞を確認しながら繰り返すことも過去の回想に繋がります。また、他の方と一緒に盛り上がることで、脳の活性化にもなります。この日の最高得点は、森進一さんの『港町ブルース』を歌われた方の90点!! 他の入居者様も絶賛され、ご本人は照れながらも充実した様子でした。カラオケのレクリエーションはこの日が初めてでしたが、皆様は「またやりたいね」「面白かった」と口にされ、好評だったようです。今年は暑さが厳しく、入居者様にとっては外出の難しい日々が続きますが、707にいながらでも、心身を健やかに保つことが可能です。今後も楽しいレクリエーションの場を提供していきたいと思っております。

バナナ園グループで働きステップ・アップをしませんか？ 介護スタッフ募集中

★介護はアイ・ディ・エス～未経験だからこそそのアイ・ディ・エスが必要です!

■募集要項

★職種:ケアスタッフ<①正社員/②非常勤職員>★無資格・未経験からスタート/年齢不問

★給与:① 月給:193,000円～<夜勤5日含む>

② 時給970～1,120円<介護福祉士>夜勤1回15,000～16,000円

※ 別途処遇改善加算交付金あり

★時間:9:00～17:00 17:00～翌9:00

★待遇:社保・有休・交通費規定内支給:月額50,000円迄

★勤務場所:当社各施設10箇所の中から通勤し易い場所を選べます。

●問合せ:(株)アイ・ディ・エス 採用担当まで

☎044-455-6117

2019年3月新卒社員募集中

会社説明会随時開催中

エントリーはこちらから→



バナナ園グループ

【グループホーム】

- 川崎大師バナナ園 ☎044-280-2386 ●第2バナナ園 ☎044-587-1773
- バナナ園武蔵小杉 ☎044-863-7101 ●バナナ園ほりうち家 ☎044-722-5361
- のんびりーす等々力 ☎044-750-9203 ●のんびりーす ☎044-422-2295
- バナナ園生田ヒルズ ☎044-911-1599 ●バナナ園生田の杜 ☎044-789-5691/5692
- バナナ園生田の泉 ☎044-789-5693 ●バナナ園横浜山手 ☎045-264-9634



グループホーム空室情報

空室情報、入居に関するお問い合わせは右記の各施設もしくは総合案内

044-455-6119



月刊 MONTHLY BANANA NEWS (毎月1日発行)
通算第165号 編集:株式会社アイ・ディ・エス
川崎市中原区新丸子町734-2 ☎044-455-6119
<HP> <http://www.bananaen.com/>